

オヌレグ治療中にご注意いただきたい副作用

オヌレグ錠による治療中に、副作用があらわれることがあります。

主な副作用を以下にお示しします。

お示しする症状は一例です。記載された症状以外であっても、気になる症状があらわれた場合は、医師又は薬剤師にご相談ください。

オヌレグ錠による治療中は、体調の変化に注意し、医師の指示に従い定期的に受診・検査を受けてください。

骨髄抑制

血液中の白血球、赤血球または血小板が減少することがあります。

感染症や出血があらわれることがあります。

骨髄抑制は、治療開始後の比較的早い時期(主にサイクル2まで)に初めてみられることが多い副作用です。

【主な症状】

- ・好中球減少・白血球減少：発熱、寒気、のどの痛み など
- ・貧血：体がだるい、動悸、息切れ など
- ・血小板減少：鼻血、あざがでしやすい、血が止まりにくい など

感染症

骨髄抑制に伴い、細菌やウイルスによる感染が起こることがあります。

【主な症状】

- ・発熱、寒気、体がだるい など

出血

骨髄抑制に伴い、血が止まりにくくなったり、出血しやすくなる場合があります。

【主な症状】

- ・吐いたものに血が混じる
- ・便が黒い、または血が混じる
- ・突然の強い頭痛、意識の低下 など

ショック・アナフィラキシー

薬に対する強いアレルギー反応が起こることがあります。

【主な症状】

- ・冷汗、手足が冷たくなる、意識の消失
- ・喉のかゆみ、息苦しい、全身のかゆみ、発疹 など

裏面につづく ▶

間質性肺疾患

肺の中で酸素を取り込む働きをする部分に炎症が起こり、肺の機能が低下する副作用です。呼吸がしづらくなったり、息切れが起こったりすることがあります。

【主な症状】

- ・乾いた咳(痰の出ない咳)、息切れ、息苦しい、発熱 など

低血圧

血圧が低下することがあります。

【主な症状】

- ・めまい、立ちくらみ、ふらつき など

肝機能障害

肝臓の働きが悪くなることがあります。

【主な症状】

- ・皮膚や白目が黄色くなる、尿の色が濃くなる、体がだるい など

腎機能障害

腎臓の働きが悪くなることがあります。

【主な症状】

- ・尿量の減少、むくみ、体がだるい など

心臓障害

心臓の働きが悪くなることがあります。

【主な症状】

- ・動悸、胸の不快感、息切れ、むくみ など

気になる症状があらわれた場合は、医師または薬剤師にご相談ください。

医療機関名：

【お問い合わせ先】

ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社 患者さん専用ダイヤル

TEL：0120-363-959（フリーダイヤル）受付時間：9:00～17:30／土日祝日および当社休日を除く